有明工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	情報システム

科目基礎情報

科目番号	AC031	科目区分	専門 / 選択
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	建築学専攻	対象学年	専1
開設期	前期	週時間数	前期:1
教科書/教材	配布プリント		
担当教員	森 紳太朗		

到達目標

1．コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けること
2．コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること
3．計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けて十分に活用出ること.	コンピュータ利用技術を考慮したリテラシーを身に着けていること.	コンピュータ利用技術を考慮したリテラシー身に着けることができない.
評価項目2	計算機のシステム構成や開発の歴史について詳細に理解すること.	計算機のシステム構成や開発の歴史について理解すること.	計算機のシステム構成や開発の歴史について理解することができない.
評価項目3	コンピュータ利用技術の背景となる詳細な基礎知識を理解すること.	コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解すること.	コンピュータ利用技術の背景となる基礎知識を理解することができない.

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 B-1 学習・教育到達度目標 B-4
学習・教育到達度目標 B-1 学習・教育到達度目標 B-4

教育方法等

概要	コンピュータに関する知識を得るとともに，より高いリテラシーを身に着ける．本科目は，SDGsの17の目標のうち「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」に関連している.
授業の進め方・方法	プリントを配布して講義形式で授業を行う．事後学習としてレポートを課す．最終評価は試験の成績を70%，レポートの評価を30%とする.
注意点	レポートはLaTeXによって作成します.

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	LaTeXについての解説	LaTeXというシステムを理解すること.
		2週	LaTeXによる文書作成 1	LaTeXで文章が書けるようになること.
		3週	LaTeXによる文書作成 2	LaTeXで文章が書けるようになること.
		4週	LaTeXによる文書作成 3	LaTeXで文章が書けるようになること.
		5週	コンピュータの歴史	コンピュータ開発と発展の歴史を理解すること.
		6週	数体系	コンピュータ内部での数値の取り扱いを理解すること.
		7週	文字コード	文字コードの考え方を理解すること.
		8週	基本論理ゲート	基本論理ゲートと組み合わせ回路を理解すること.
	2ndQ	9週	コンピュータアーキテクチャ 1	コンピュータのCPUに関する理解を深めること.
		10週	コンピュータアーキテクチャ 1	機械語とアセンブリ言語に関する理解を深めること.
		11週	コンピュータアーキテクチャ 2	コンピュータの周辺装置に関する知識と理解を深めること.
		12週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 1	オペレーティングシステムの基礎知識を身に着けて理解すること.
		13週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 2	オペレーティングシステムの機能について理解すること.
		14週	ソフトウェアとオペレーティングシステム 3	プログラミング言語に関する理解を深めること.
		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0